

令和6年度  
当初予算案の概要

令和6年2月  
病院事業局



## 令和6年度 病院事業局 施策体系

### ■【病院事業局ミッション】

県民に安心、信頼、高度の医療を提供し、県民医療を守り支える

#### (1) 県立病院の役割を踏まえた医療の提供

- 安全で質の高い医療の提供
- 大学、地域の医療機関等との連携の推進
- 働き方改革への対応
- 総合医療情報システムの統合による効率的運用及びデジタル化の推進

#### (2) 安定的な運営基盤を実現する経営の改善

- 医療を支える人材の確保
- 高度、専門医療を担う人材の育成
- 安定した収益の確保及び医業費用の効率化
- 個人医業未収金対策の強化
- 事務部門の強化

#### (3) 新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組み

# 令和6年度当初予算案 主要事業一覧

部局名：病院事業局

(単位：千円)

番号	項目名	予算額	区分	事業概要
<b>(1) 県立病院の役割を踏まえた医療の提供</b>				
1	安全で質の高い医療の提供	1,572,254	拡充	○医療機器等の整備 ・河北病院全身用コンピュータ断層撮影装置(CT)更新等 ○病院の施設、設備の計画的な改修 ・中央病院冷却塔更新工事等 ○患者利便性の向上 ・らくらくスムーズ会計サービスの導入【新規】 ・入院時連帯保証人代行制度の導入【新規】
2	大学、地域の医療機関等との連携の推進	287,869	拡充	○河北病院地域医療連携ステーションの整備【新規】 ○中央病院患者サポートセンター及び新庄病院総合患者サポートセンターによる入退院等の支援
3	働き方改革への対応	1,039,678		○勤務管理システムの本格運用 ○県立病院統合データベース利活用システムの運用 ○医師事務作業補助者、看護補助者の拡充
4	総合医療情報システムの統合による効率的運用及びデジタル化の推進	144,320	拡充	○総合医療情報システムの更新に向けた検討【新規】 ○医療DXに繋がる医療機器等の整備【一部新規】 ○県立病院統合データベース利活用システムの運用【再掲】 ○らくらくスムーズ会計サービスの導入【再掲】等
<b>(2) 安定的な運営基盤を実現する経営の改善</b>				
5	医療を支える人材の確保	1,306,567	拡充	○医療従事者確保対策 ・人材確保に向けたPR動画の作成、活用【一部新規】 ・医師事務作業補助者、看護補助者の拡充【再掲】 ・臨床研修医の確保対策等 ○仕事と育児の両立支援 ・中央病院及び新庄病院院内保育所の運営等
6	高度、専門医療を担う人材の育成	380,951		○医師のスキルアップ研修(学会参加、研究調査) ○認定看護師及び専門看護師の育成 ○医療技術員の専門資格取得促進等
7	安定した収益の確保及び医業費用の効率化	168,516	拡充	○県立病院ファシリティマネジメント計画の策定【新規】 ○旧新庄病院の不要什器等処分【新規】 ○経営分析ツールの活用による経営改善【一部新規】 ○県立病院調達マネジメントの強化【一部新規】等
8	個人医業未収金対策の強化	25,870	拡充	○入院時連帯保証人代行制度の導入【再掲】 ○らくらくスムーズ会計サービスの導入【再掲】 ○弁護士事務所への未収金回収業務委託
9	事務部門の強化	362,204	拡充	○病院経営職員、医療情報職員等のスキルアップ、リスキリングのための新たな研修制度の創設【新規】 ○病院経営管理士の育成
<b>(3) 新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組み</b>				
10	新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組み	21,837		○感染管理認定看護師等の感染症対応専門人材の育成 ○感染症対応医療機器の整備 ○感染防護具の備蓄

# 令和6年度当初予算案 総括表

(「前年度対比」は令和5年度当初予算からの増減である)

表1 業務の予定量

		予定量	前年度対比	備考
入院	年間入院患者延数	377,887人	23,424人	直近の患者動向を踏まえた見通し
	入院診療日数	365日	△1日	
	一日平均入院患者数	1,035人	67人	
	病床利用率	87.6%	10.0p	
外来	年間外来患者延数	538,295人	14,671人	直近の患者動向を踏まえた見通し
	外来診療日数	245日	1日	
	一日平均外来患者数	2,182人	49人	
ドック利用者延数		1,617人	170人	

表2 収益的収支予算

(単位：千円)

		予算額	前年度対比	備考
収益的 収入	医業収益	36,014,298	4,235,927	
	入院収益	24,807,906	3,036,382	1人1日当たり65,649円×患者延数377,887人 (前年度対比 +4,228円)
	外来収益	10,434,250	1,191,596	1人1日当たり19,384円×患者延数538,295人 (前年度対比 +1,733円)
	その他医業収益	772,142	7,949	
	医業外収益 (うち他会計補助金)	9,343,218 (129,130)	△1,235,600 (△2,720,514)	新型コロナウイルス感染症に係る補助金の減等
	(うち一般会計繰入金)	(7,455,504)	(1,336,041)	救急医療の確保に要する経費の繰入額の増等
	特別利益	76,964	△403,315	新庄病院減損損失に係る長期前受金収益化の減等
計		45,434,480	2,597,012	
収益的 支出	医業費用	44,180,308	2,705,080	
	給与費	22,455,128	693,793	定年延長に伴う退職給付費の増等
	材料費	10,831,232	1,232,062	患者延数の増による薬品費の増等
	経費	7,917,515	457,355	中央病院給食調理業務委託による委託料の増等
	その他医業費用	2,976,433	321,870	
	医業外費用	1,279,606	227,069	新庄病院改築整備事業に係る企業債利息の増等
	特別損失	172,255	△1,216,247	新庄病院減損損失の減等
予備費	2,000	0		
計		45,634,169	1,715,902	
総収支		△199,689	881,110	
経常収支		△102,398	68,178	

表3 資本的収支予算

(単位：千円)

		予算額	前年度対比	備考
資本的 収入	企業債	1,636,700	△3,090,100	新庄病院改築整備に係る建設改良費の減等
	出資金	119,604	△12,281	
	負担金	1,550,731	△335,304	総合医療情報システムの企業債償還元金の減に伴う減等
	その他資本的収入	3,146	△173,736	新庄病院改築整備に係る補助金の減等
計		3,310,181	△3,611,421	
資本的 支出	建設改良費	1,687,139	△3,002,781	
	資産工事費	518,741	△1,070,650	新庄病院改築整備に係る工事費の減等
	資産購入費	1,153,719	△1,930,498	新庄病院改築整備に係る医療機器購入費の減等
	リース資産購入費	14,679	△1,633	
企業債償還元金	2,799,222	△953,905	総合医療情報システムの企業債償還の終了に伴う減等	
計		4,486,361	△3,956,686	

(1) 県立病院の役割を踏まえた医療の提供

I 安全で質の高い医療の提供

1,572,254 千円

① 医療機器等の整備

医療ニーズに対応した医療機器等の整備を実施。



河北病院 CT (現状)



中央病院 注射薬払出装置 (現状)



こころの医療センター  
全自動錠剤分包機 (現状)

② 病院の施設、設備の計画的な改修

安全な医療環境を維持するため、施設・設備の改修を実施。



中央病院 冷却塔 (現状)

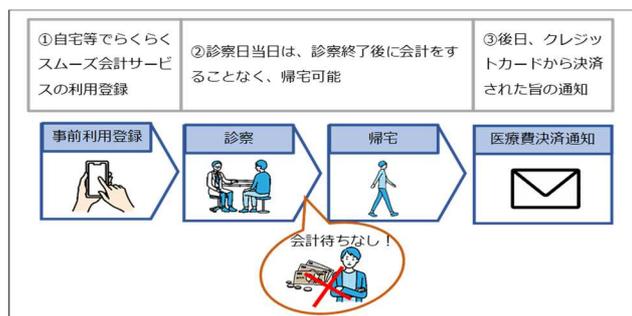


河北病院 中央監視装置 (現状)

③ 患者利便性の向上

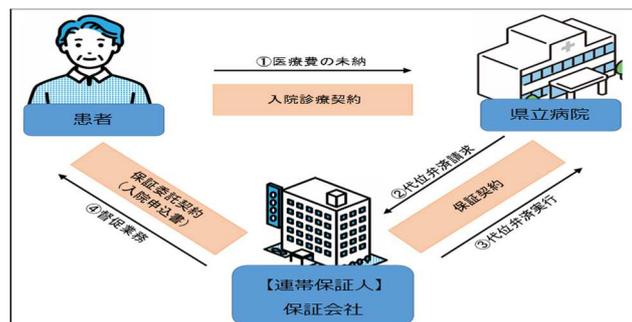
・らくらくスムーズ会計サービスの導入【新規】

中央病院において、事前に、らくらくスムーズ会計サービスの利用登録（クレジットカード情報登録）をすることで、外来受診後に会計することなく帰宅できるサービスを導入。



・入院時連帯保証人代行制度の導入【新規】

全県立病院において、入院の際に必要な連帯保証人を保証事業会社が代行する制度を導入。



## 2 大学、地域の医療機関等との連携の推進

287,869 千円

### ① 河北病院 地域医療連携ステーションの整備【新規】

河北病院の総合診療機能強化のため、地域医療支援部と総合診療チームが密接に連携し、取組みを効果的に実施するための拠点を院内に設置。



### ② 新庄病院 総合患者サポートセンターによる入退院等の支援

入退院支援機能を一元化するとともに、医療・介護・福祉に関する各種相談機能を備えた窓口を運営。



新庄病院 総合患者サポートセンター

## 3 働き方改革への対応

1,039,678 千円

### ○ 勤務管理システムの本格運用

医師の時間外労働の上限規制等への対応のため、職員の正確な出退勤時間を把握する勤務管理システムを本格的に運用。



勤務管理システム画面イメージ



顔認証付き打刻機

## 4 総合医療情報システムの統合による効率的運用及びデジタル化の推進

144,320 千円

### ○ 総合医療情報システムの更新に向けた検討【新規】

令和6年度から令和8年度の3か年で中央、新庄及び河北の3病院のシステム更新を実施。今回の更新では、費用対効果を踏まえ、部門システムにも可能な限り共通システムを導入することや医療DXへの対応、セキュリティの強化を図る。令和6年度は有識者からの意見聴取等を踏まえ業者選定を実施。

総合医療情報システム更新概要

総合医療情報システム	基幹システム	中央   新庄   河北		
		電子カルテシステム 医事会計システム 看護システム	共通のシステム	
部門システム	リハビリ支援システム 放射線システム 医療安全システム 血糖管理システム ...	共通のシステムを導入 〔費用対効果が期待されるもの〕		
その他	電子処方箋	ランサムウェア対策	文書の電子化	等

## (2) 安定的な運営基盤を実現する経営の改善

### 5 医療を支える人材の確保

1,306,567 千円

#### ① 人材確保に向けたPR動画の作成、活用【一部新規】

受験者確保に向け、県立病院で働く姿を具体的にイメージできる動画を作成し、SNS等で発信。



#### ② 臨床研修医の確保対策

将来の医療を担う臨床研修医の確保に向け、積極的なPR活動の実施や受入れ体制を整備。



### 6 高度、専門医療を担う人材の育成

380,951 千円

#### ○ 医師のスキルアップ研修

高度、専門医療を提供するため、医師のスキルアップを図る研修を実施するほか、学会等への参加支援を実施。



### 7 安定した収益の確保及び医業費用の効率化

168,516 千円

#### ① 県立病院ファシリティマネジメント計画の策定【新規】

中央病院の設備等の劣化状況を踏まえた更新計画を策定。翌年度以降、更新計画に基づき、計画的かつ総合的に必要な設備等の更新を実施。



#### ② 旧新庄病院の不要什器等処分【新規】

令和5年9月に閉院した旧新庄病院の建物内の什器処分や、今後の跡地処分に向け、土地の用地測量等を実施。



#### ③ 経営分析ツールの活用による経営改善【一部新規】

経営分析ツールを活用し、自病院の経営分析や他病院の状況を確認し、患者動向の把握や効率的かつ効果的な診療行為に繋げ、収益と費用の最適化を図る。

### 8 個人医業未収金対策の強化

25,870 千円

#### ○ 入院時連帯保証人代行制度の導入【新規】〔再掲〕

医療費の未収金が発生した場合に、連帯保証人を代行する保証事業会社から確実に未収金を回収する制度を導入。

## 9 事務部門の強化

362,204 千円

- 病院経営職員、医療情報職員等のスキルアップ、  
リスキリングのための新たな研修制度の創設【新規】  
より高い専門知識の習得を目的とした病院経営職員  
や医療情報職員等に対する新たな研修制度を創設。



## (3) 新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組み

### 10 新興感染症等の感染拡大時等に備えた平時からの取組み 21,837 千円

- ① 感染管理認定看護師等の感染症対応専門人材の育成  
感染管理認定看護師や医療機器の使用に必要な  
医療スタッフ等、感染症対応専門人材の計画的な  
育成。



新型コロナ流行時の検査対応

- ② 感染症対応医療機器の整備
- ③ 感染防護具の備蓄

新興感染症等に係る医療を提供する体制の確保に必要な措置を迅速かつ的確に講ずるため、感染症対応医療機器を整備するとともに個人防護具を備蓄。



感染症対応医療機器の更新  
中央病院 新生児用  
人工呼吸器（現状）



感染防護具の備蓄状況